



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 三菱瓦斯化学株式会社

コード番号 4182 URL <http://www.mgc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 倉井 敏磨

問合せ先責任者 (役職名) 広報IR部長

(氏名) 加嶋 佳尚

TEL 03-3283-5041

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	409,608	△9.2	32,358	19.1	45,199	24.7	35,155	23.7
28年3月期第3四半期	450,936	12.3	27,164	138.3	36,237	7.6	28,423	△2.0

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 41,422百万円 (121.2%) 28年3月期第3四半期 18,730百万円 (△57.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	162.27	—
28年3月期第3四半期	127.91	—

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	736,374		457,130			56.0
28年3月期	739,582		423,135			51.0

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 412,033百万円 28年3月期 376,944百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
29年3月期	—	8.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	20.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は「-」として記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は10円となり、1株当たり年間配当金は18円となります。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	540,000	△9.0	39,000	14.6	55,000	21.1	41,000	20.1	189.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※平成29年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益につきましては、株式併合の影響を考慮しております。詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	241,739,199 株	28年3月期	241,739,199 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	25,921,904 株	28年3月期	20,917,855 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	216,653,423 株	28年3月期3Q	222,215,245 株

※平成28年10月1日を効力発生日として普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数および期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想に関する記述等についてのご注意)

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の詳細は、P.4「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 平成28年6月28日開催の第89回定時株主総会において、平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施することが承認されました。合わせて同日付で単元株式数の変更(1,000株から100株への変更)を実施しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成29年3月期の配当予想及び連結業績予想(通期)は以下のとおりです。

(1) 平成29年3月期の配当

- 1株当たり配当金
- 第2四半期末 8円(注1)
- 期末(予想) 10円(注2)

(2) 平成29年3月期の連結業績予想(通期)

- 1株当たり当期純利益 94円71銭

(注1) 第2四半期末の配当は、株式併合前の株式数に対して支払われます。

(注2) 株式併合考慮前に換算した配当額です。

(注3) 平成29年3月期の年間配当金(株式併合考慮前)は18円となります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. その他	11
平成29年3月期第3四半期決算概要	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成28年4月1日～平成28年12月31日）における世界経済は、米国の回復基調がみられたものの、中国をはじめとした新興国経済の減速懸念など先行きについては不透明な状況が続きました。国内経済は、雇用情勢の改善が継続するなど、緩やかな回復基調が続きました。

当社グループの売上高は、円高やメタノール市況の下落などにより、減収となりました。

営業利益は、円高の影響がありましたが、エンジニアリングプラスチックを中心に原燃料安等による採算改善があったことなどから、増益となりました。

経常利益は、営業利益の増加に加え、エンジニアリングプラスチック関連会社の持分法利益増加や為替差損益の改善などもあり、増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券売却益の減少がありましたが、経常利益が増加したことにより、増益となりました。

以上の結果、売上高4,096億円（前年同期比413億円減（9.2%減））、営業利益323億円（前年同期比51億円増（19.1%増））、持分法利益144億円（前年同期比19億円増（15.7%増））、経常利益451億円（前年同期比89億円増（24.7%増））、親会社株主に帰属する四半期純利益351億円（前年同期比67億円増（23.7%増））となりました。

事業セグメント別の業績

〔天然ガス系化学品事業〕

メタノールは、市況下落などにより減収減益となりました。

メタノール・アンモニア系化学品は、原料価格の下落があったものの、製品市況の下落や円高などにより、減収減益となりました。

原油その他のエネルギー販売は、原油価格下落の影響により、減収減益となりました。

以上の結果、売上高1,002億円（前年同期比277億円減（21.7%減））、営業利益8億円（前年同期比22億円減（72.9%減））となりました。また、海外メタノール生産会社を中心とする持分法利益を91億円計上した結果、経常利益は91億円（前年同期比23億円減（20.8%減））となりました。

〔芳香族化学品事業〕

特殊芳香族化学品は、円高などにより減収減益となりました。

汎用芳香族化学品は、高純度テレフタル酸の販売終了に加え、製品市況下落や円高により売上高は減少しましたが、高純度イソフタル酸の採算改善などにより、増益となりました。

発泡プラスチックは、円高の影響がありましたが、原材料安や付加価値の高い製品の販売が好調であったこともあり、増益となりました。

以上の結果、売上高1,436億円（前年同期比130億円減（8.3%減））、営業利益148億円（前年同期比13億円増（10.4%増））、経常利益141億円（前年同期比19億円増（15.9%増））となりました。

〔機能化学品事業〕

無機化学品は、円高に加え、液晶・半導体向け薬液の販売数量が減少したこともあり、減収減益となりました。

エンジニアリングプラスチックは、ポリカーボネート、ポリアセタール、ポリカーボネートシート・フィルムともに、販売数量の増加や原燃料価格の下落等により採算が改善したことなどから、増益となりました。

以上の結果、売上高1,274億円（前年同期比26億円増（2.1%増））、営業利益156億円（前年同期比57億円増（58.6%増））となりました。また、エンジニアリングプラスチック関連会社を中心とする持分法利益を43億円計上した結果、経常利益は183億円（前年同期比79億円増（76.2%増））となりました。

〔特殊機能材事業〕

電子材料は、プリント配線板製造子会社である日本サーキット工業㈱が2016年9月末に解散したことなどにより減収となったものの、主力の半導体パッケージ向けBT材料の販売数量が増加したことなどから、増益となりました。

「エーゼレス®」等の脱酸素剤は、国内食品用途は前年同期並みで推移したものの、円高により、前年同期をやや下回る損益となりました。

以上の結果、売上高379億円（前年同期比31億円減（7.6%減））、営業利益34億円（前年同期比9億円増（35.5%増））となりました。また、第1四半期連結会計期間に新たに持分法適用関連会社とした2社の持分法利益を8億円計上した結果、経常利益は42億円（前年同期比18億円増（77.4%増））となりました。

[その他の事業]

その他の事業の売上高は3億円（前年同期比1億円減（20.5%減））、営業利益は1億円（前年同期比0億円増（16.4%増））、経常利益は2億円（前年同期比1億円増（103.0%増））となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて32億円減少の7,363億円となりました。

流動資産は、142億円減少の3,270億円となりました。これは、現金及び預金や商品及び製品が減少したことなどによるものです。

固定資産は、109億円増加の4,093億円となりました。有形固定資産は、リース資産の減少などにより、162億円減少の2,142億円となりました。投資その他の資産は、投資有価証券の増加などにより、276億円増加の1,867億円となりました。

負債は、前連結会計年度末に比べて372億円減少の2,792億円となりました。

流動負債は、152億円減少の1,994億円で、これは、短期借入金や1年内償還予定の社債の減少などによるものです。

固定負債は、219億円減少の797億円で、これは、長期借入金の減少などによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて339億円増加の4,571億円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより、利益剰余金が増加したことなどによるものです。その結果、自己資本比率は56.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

(通期業績予想の修正)

平成29年3月期の個別業績予想については、円安に加え、機能化学品・芳香族化学品の販売数量増加や採算改善などもあり、通期業績は前回予想を上回る見通しです。

平成29年3月期の連結業績予想についても、営業利益は個別業績と同様の理由により、前回予想を上回る見通しです。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益の増加に加え、メタノール市況上昇による持分法利益増加もあり、前回予想を上回る見通しです。

なお、業績予想の前提となる為替レートは、未経過月を1米ドル110円、1ユーロ120円に見直しております。

連結業績予想の修正

平成29年3月期 通期 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	510,000	30,000	37,000	26,000	120	12
今回発表予想 (B)	540,000	39,000	55,000	41,000	189	43
増減額 (B-A)	30,000	9,000	18,000	15,000		—
増減率 (%)	5.9	30.0	48.6	57.7		—
(参考) 前期実績 (平成28年3月期通期)	593,502	34,018	45,432	34,134	153	85

個別業績予想の修正

平成29年3月期 通期 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想 (A)	270,000	10,000	23,000	20,000	92	40
今回発表予想 (B)	290,000	15,000	28,000	24,000	110	88
増減額 (B-A)	20,000	5,000	5,000	4,000		—
増減率 (%)	7.4	50.0	21.7	20.0		—
(参考) 前期実績 (平成28年3月期通期)	311,118	13,861	33,908	30,868	139	13

(配当予想の修正)

平成29年3月期第3四半期累計の業績が順調に推移し、通期業績予想も前回予想を上回る見通しであることから、期末の配当予想を修正いたします。

平成29年3月期 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	1株当たり配当金					
	第2四半期末		期末		合計	
前回発表予想 (平成28年11月2日公表)	円	銭	円	銭	円	銭
			※ 18	00	※	—
今回発表予想			※ 20	00	※	—
当期実績	8	00				
前期実績 (平成28年3月期)	8	00	8	00	16	00

※ 平成28年10月1日を効力発生日として、普通株式2株につき1株の割合をもって株式併合を実施しております。期末配当に関しては、当該株式併合を考慮した金額を記載し、年間配当金は「—」として記載しております。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	84,097	69,950
受取手形及び売掛金	136,401	148,190
有価証券	121	128
商品及び製品	57,980	51,156
仕掛品	10,985	10,800
原材料及び貯蔵品	31,148	29,783
その他	21,547	18,139
貸倒引当金	△1,043	△1,115
流動資産合計	341,237	327,033
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	73,092	78,251
機械装置及び運搬具(純額)	81,221	78,120
その他(純額)	76,211	57,868
有形固定資産合計	230,525	214,240
無形固定資産		
のれん	4,543	4,320
その他	4,197	4,023
無形固定資産合計	8,740	8,343
投資その他の資産		
投資有価証券	150,431	177,102
その他	9,088	10,033
貸倒引当金	△441	△378
投資その他の資産合計	159,079	186,756
固定資産合計	398,344	409,340
資産合計	739,582	736,374

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	60,819	76,298
短期借入金	93,911	78,519
1年内償還予定の社債	15,000	—
未払法人税等	3,365	2,330
引当金	6,015	3,184
資産除去債務	112	133
その他	35,452	38,979
流動負債合計	214,676	199,444
固定負債		
社債	10,000	10,000
長期借入金	46,947	35,320
引当金	2,586	2,012
退職給付に係る負債	9,078	8,679
資産除去債務	3,800	3,844
その他	29,358	19,942
固定負債合計	101,771	79,799
負債合計	316,447	279,244
純資産の部		
株主資本		
資本金	41,970	41,970
資本剰余金	35,603	35,603
利益剰余金	311,250	347,971
自己株式	△15,566	△21,825
株主資本合計	373,258	403,719
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,816	16,904
繰延ヘッジ損益	△3	△34
土地再評価差額金	222	222
為替換算調整勘定	△4,613	△7,285
退職給付に係る調整累計額	△1,736	△1,492
その他の包括利益累計額合計	3,686	8,314
非支配株主持分	46,190	45,096
純資産合計	423,135	457,130
負債純資産合計	739,582	736,374

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	450,936	409,608
売上原価	357,134	312,668
売上総利益	93,801	96,939
販売費及び一般管理費	66,637	64,581
営業利益	27,164	32,358
営業外収益		
受取利息	393	302
受取配当金	2,128	1,667
持分法による投資利益	12,498	14,455
その他	1,778	1,785
営業外収益合計	16,799	18,211
営業外費用		
支払利息	1,706	1,052
為替差損	2,996	1,078
出向者労務費差額負担	996	1,262
その他	2,026	1,977
営業外費用合計	7,725	5,370
経常利益	36,237	45,199
特別利益		
投資有価証券売却益	3,444	761
受取補償金	—	201
補助金収入	301	135
固定資産売却益	155	—
受取保険金	136	—
事業構造改善引当金戻入額	122	—
特別利益合計	4,160	1,097
特別損失		
関係会社整理損	1,310	141
投資有価証券売却損	—	127
固定資産圧縮損	—	107
減損損失	—	72
事業構造改善費用	411	—
支払補償引当金繰入額	270	—
リース解約損	147	—
特別損失合計	2,139	448
税金等調整前四半期純利益	38,258	45,848
法人税等	6,080	6,356
四半期純利益	32,178	39,491
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,754	4,336
親会社株主に帰属する四半期純利益	28,423	35,155

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	32,178	39,491
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,475	7,078
繰延ヘッジ損益	6	△35
為替換算調整勘定	△5,187	△6,653
退職給付に係る調整額	△406	183
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,383	1,357
その他の包括利益合計	△13,447	1,931
四半期包括利益	18,730	41,422
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	17,093	40,523
非支配株主に係る四半期包括利益	1,637	899

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成28年5月10日開催の取締役会決議に基づき、自己株式10,000,000株の取得を行いました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が6,259百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が21,825百万円となっております。

また、第1四半期連結会計期間より、菱電化成(株)、台豊印刷電路工業股份有限公司、及び(株)グラノプトを持分法適用の範囲に含めております。この持分法適用の範囲の変動により、利益剰余金が8,627百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	127,954	156,684	124,788	41,011	496	—	450,936
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,849	1,916	1,099	0	75	△10,940	—
計	135,803	158,600	125,888	41,012	571	△10,940	450,936
セグメント損益 (経常損益)	11,521	12,244	10,422	2,411	100	△463	36,237

(注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。

2. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント損益の調整額△463百万円は、セグメント間取引消去29百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△493百万円であります。

全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。

3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「芳香族化学品事業」において67百万円、「特殊機能材事業」において647百万円の減損損失を計上しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	天然ガス系 化学品事業	芳香族化学品 事業	機能化学品 事業	特殊機能材 事業	その他の事業 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
売上高							
(1) 外部顧客への売上高	100,243	143,612	127,452	37,905	394	—	409,608
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7,654	1,750	1,019	0	51	△10,477	—
計	107,897	145,362	128,472	37,906	446	△10,477	409,608
セグメント損益 (経常損益)	9,130	14,193	18,362	4,277	204	△969	45,199

- (注) 1. 「その他の事業」には、報告セグメントに属していない上場関連会社、不動産事業等を含んでおります。
2. 調整額は以下のとおりであります。
セグメント損益の調整額△969百万円は、セグメント間取引消去118百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△1,088百万円であります。
全社費用は、報告セグメントに配分していない一般管理費、金融収支、雑損益等であります。
3. セグメント損益は、四半期連結損益計算書の経常損益と調整を行っております。

3. その他

平成29年3月期第3四半期 決算概要

①連結経営成績

(単位:億円)

	平成28年3月期 第3四半期累計	平成29年3月期 第3四半期累計	増減額		平成28年3月期 通期実績	平成29年3月期 通期予想
			増減額	増減率		
売上高	4,509	4,096	△ 413	△ 9.2%	5,935	5,400
天然ガス系化学品事業	1,358	1,078	△ 279	△ 20.5%	1,756	1,494
芳香族化学品事業	1,586	1,453	△ 132	△ 8.3%	2,058	1,902
機能化学品事業	1,258	1,284	25	2.1%	1,702	1,638
特殊機能材事業	410	379	△ 31	△ 7.6%	552	482
その他の事業及び調整額	△ 103	△ 100	3	—	△ 135	△ 117
営業利益	271	323	51	19.1%	340	390
天然ガス系化学品事業	31	8	△ 22	△ 72.9%	41	11
芳香族化学品事業	134	148	13	10.4%	152	174
機能化学品事業	98	156	57	58.6%	130	190
特殊機能材事業	25	34	9	35.5%	40	49
その他の事業及び調整額	△ 19	△ 25	△ 6	—	△ 24	△ 35
営業外損益	90	128	37	41.5%	114	160
経常利益	362	451	89	24.7%	454	550
天然ガス系化学品事業	115	91	△ 23	△ 20.8%	139	128
芳香族化学品事業	122	141	19	15.9%	137	163
機能化学品事業	104	183	79	76.2%	155	227
特殊機能材事業	24	42	18	77.4%	38	57
その他の事業及び調整額	△ 3	△ 7	△ 4	—	△ 16	△ 25
特別損益	20	6	△ 13	△ 67.9%	4	△ 20
税金等調整前四半期(当期)純利益	382	458	75	19.8%	458	530
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	284	351	67	23.7%	341	410
1株当たり四半期(当期)純利益	127.91円	162.27円	34.36円		153.85円	189.43円

※平成29年3月期第3四半期連結範囲 連結子会社 70社 持分法適用会社 17社

※1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、平成28年10月1日に実施した株式併合の影響を考慮しております。
詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。

営業外損益項目

持分法による投資損益	124	144	19
金融収支	8	9	1
為替差損益	△ 29	△ 10	19
その他	△ 12	△ 14	△ 2
営業外損益合計	90	128	37

	166	190
	2	
	△ 38	△ 30
	△ 16	
	114	160

特別損益項目

投資有価証券売却益	34	7	△ 26
受取補償金	—	2	2
補助金収入	3	1	△ 1
特別利益その他	4	—	△ 4
関係会社整理損	△ 13	△ 1	11
投資有価証券売却損	—	△ 1	△ 1
固定資産圧縮損	—	△ 1	△ 1
減損損失	—	△ 0	△ 0
特別損失その他	△ 8	—	8
特別損益合計	20	6	△ 13

	34	
	—	
	3	
	4	
	△ 11	
	—	
	—	
	△ 15	
	△ 11	
	4	△ 20

②連結財政状態

(単位:億円)

	平成28年3月期末	平成29年3月期 第3四半期末	増減額
流動資産	3,412	3,270	△ 142
有形・無形固定資産	2,392	2,225	△ 166
投資その他の資産	1,590	1,867	276
資産合計	7,395	7,363	△ 32
有利子負債	1,814	1,244	△ 570
その他の負債	1,350	1,548	198
負債合計	3,164	2,792	△ 372
株主資本	3,732	4,037	304
その他の包括利益累計額	36	83	46
非支配株主持分	461	450	△ 10
純資産合計	4,231	4,571	339
負債純資産合計	7,395	7,363	△ 32

③各種指標推移(連結)

	平成25年3月期 実績	平成26年3月期 実績	平成27年3月期 実績	平成28年3月期 実績	平成29年3月期 予想
設備投資額(億円)	309	254	222	305	350
(うち第3四半期累計)	243	189	147	226	241
減価償却費(億円)	230	235	237	267	260
(うち第3四半期累計)	167	175	178	198	188
研究開発費(億円)	153	161	168	189	200
(うち第3四半期累計)	115	121	123	137	142
人員(人)	5,323	5,445	8,254	8,176	7,980
ROA(総資産経常利益率)	4.6%	4.8%	5.8%	5.9%	7.5%
ROE(自己資本利益率)	△ 2.8%	5.0%	12.6%	9.0%	10.4%
配当額	12.0円	12.0円	14.0円	16.0円	—
(うち第2四半期末)	6.0円	6.0円	7.0円	8.0円	8.0円
平均為替レート	4~12月 80円/ドル	4~12月 99円/ドル	4~12月 107円/ドル	4~12月 122円/ドル	4~12月 107円/ドル
	4~3月 83円/ドル	4~3月 100円/ドル	4~3月 110円/ドル	4~3月 120円/ドル	4~3月 107円/ドル
メタノール市況 (アジアスポット平均価格)	1~9月 377 ^{ドル} /MT	1~9月 383 ^{ドル} /MT	1~9月 410 ^{ドル} /MT	4~12月 283 ^{ドル} /MT	4~12月 250 ^{ドル} /MT
	10~12月 365 ^{ドル} /MT	10~12月 498 ^{ドル} /MT	10~12月 349 ^{ドル} /MT	1~3月 213 ^{ドル} /MT	1~3月 330 ^{ドル} /MT

※平成28年10月1日に株式併合を実施したため、平成29年3月期の年間配当額は「—」として記載しております。
詳細は巻頭のサマリー情報をご参照ください。